東京都議会議員【八王子選出】

須山（すやま）たかし

1980年11月6日生まれ。桐朋高校、早稲田大学社会科学部卒。早稲田大学大隈塾・高野孟ゼミ１期生。特許事務所、蓮舫参議院議員秘書、府中市議等を経て、現職。
都議会 環境・建設委員会副委員長。都議会立憲民主党多様性PT座長。

一般質問

令和４年第一回定例会が２月１６日から開会されました。
２月２５日に一般質問が行われ、須山都議は下記の通り質問しました。
・特別活動について
・公正な移行について
・東京都の政策決定について
質問要旨を掲載いたします。

特別活動について

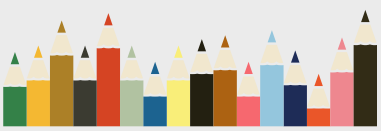
八王子市立浅川小学校で行われている「エブリワン給食」は特別活動を重視した指導の一環で行われています。

その特別活動とは児童会や生徒会、学校行事、また、給食といった活動を通して他人の価値観を尊重し共感するなど、集団や社会生活を営む上で必要となる力を育成するものです。

Q.特別活動の重要性に関して都教育委員会の見解は？

A.子供たちが集団活動の意義を理解し、互いのよさや多様な考えを認め合うことができるようにするためには、特別活動の充実を図り、豊かな人間性や社会性を身に付けることが重要である。

各学校では、特別活動における様々な集団活動を工夫し、子供たちが周囲との関わりの中で生活上の課題解決を図ることができるよう指導している。



公正な移行とは？ ～政治の責任を考える～

「**公正な移行**」という言葉をご存知ですか？

簡単に言えば、脱炭素社会に移行する時、産業の変化が予想されます。

その中で、**誰ひとり取り残さず、みんなの生活を守る**ことを指します。

産業構造の急激な変化が予想される中で、失業など経済への負の影響が考えられ、雇用創出や失業なき労働移動、職業訓練、再就職支援、住居・生活の支援が必要となってきます。

こうした「予見可能性」のある問題・課題への対策は、ゼロ・エミッションを決めた**政治行政がその責任の上で支えていかなくてはならない**と考えます。

東京都は2030年までにカーボンハーフ、2050年までにゼロ・エミッションを掲げ、2022年度の環境局として、脱炭素社会に向けた取り組みに**931億円**もの予算を計上しています。であるならば、そうした予測をたて、対策を立てていくべきだと考えます。

今回の一般質問で取り上げましたが、政治の決断に対してしっかりと責任をとるために、引き続き訴えて参ります。

ウクライナ侵攻に関して

須山都議は一般質問に先立ち、軍事侵攻に強く抗議することを表明しました。

また、３月３日の本会議で「ウクライナからのロシア軍の即時撤退と速やかな平和の実現に関する決議」が全会一致で可決されました。

政策決定について

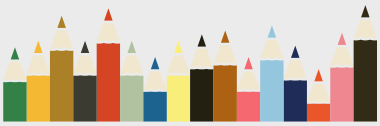
2月3日、東京都の緊急事態宣言要請の基準が変更されました。

都の決定は場当たり的じゃないか？という声も聞かれました。

基準は平常時に想定をし、決めたら簡単に変えるべきでなく、万一変えざるを得ない時には都民への説明がきちんとなされることが何よりも必要だと考えます。

Q.コロナ禍において、飲食店の時短などの行動制限については、広く都民・事業者に負担を強いるものであり、理解を得ながら実施すべきものである。自然科学や法律、経済学だけでなく、**哲学**や**心理学**といった幅広い**人文知・社会科学**の専門家の知見も踏まえ、対策を検討すべきだが見解は？

A.対策を検討するに当たっては、専門家の意見を踏まえて実効あるものにし、都民・事業者と一体となって感染拡大の防止に取り組んでいく。



猫のノイちゃんについて

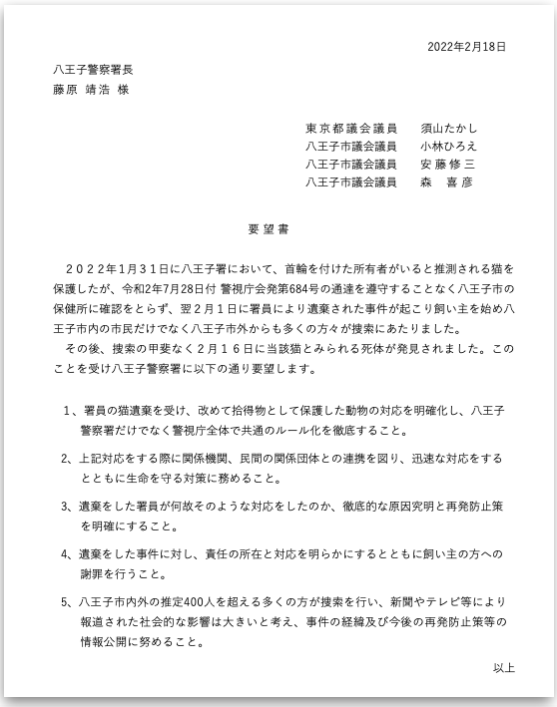
八王子で警察に保護された猫のノイちゃんを警察署員が遺棄をするという事件が起こり、一部報道もされました。動物愛護の観点からも許されない行為です。

２月２日に小林ひろえ市議からご相談を頂き、すぐに警視庁に働きかけ、地元の保護猫団体・はちねこさんや仲間の市議会の皆さんと連携して参りましたが、当該猫とみられる遺体がみつかるという結果となってしまいました。

このことを受け、２月１８日に八王子署に再発防止の徹底など、下記の通り要望して参りました。

この間の経緯

- **１月３１日**　八王子署において、首輪を付けた猫（ノイちゃん）が保護された。
- **翌２月１日**　本来行うべき保健所の確認をとらずに、ノイちゃんが署員により遺棄されてしまう。これを受け、飼い主を始め八王子市民だけでなく、市外からも多くの方々が捜索にあたった。
- **２月１６日**　捜索の甲斐なく、当該猫とみられる死体が発見された。



2022年2月18日

八王子警察署長
藤原 靖浩 様

東京都議会議員　須山たかし
八王子市議会議員　小林ひろえ
八王子市議会議員　安藤修三
八王子市議会議員　森　喜彦

要望書

２０２２年１月３１日に八王子署において、首輪を付けた所有者がいると推測される猫を保護したが、令和2年7月28日付 警視庁会発第684号の通達を遵守することなく八王子市の保健所に確認をとらず、翌２月１日に署員により遺棄された事件が起こり飼い主を始め八王子市内の市民だけでなく八王子市外からも多くの方々が捜索にあたりました。

その後、捜索の甲斐なく２月１６日に当該猫とみられる死体が発見されました。このことを受け八王子警察署に以下の通り要望します。

1、署員の猫遺棄を受け、改めて拾得物として保護した動物の対応を明確化し、八王子警察署だけでなく警視庁全体で共通のルール化を徹底すること。

2、上記対応をする際に関係機関、民間の関係団体との連携を図り、迅速な対応をするとともに生命を守る対策に務めること。

3、遺棄をした署員が何故そのような対応をしたのか、徹底的な原因究明と再発防止策を明確にすること。

4、遺棄をした事件に対し、責任の所在と対応を明らかにするとともに飼い主の方への謝罪を行うこと。

5、八王子市内外の推定400人を超える多くの方が捜索を行い、新聞やテレビ等により報道された社会的な影響は大きいと考え、事件の経緯及び今後の再発防止策等の情報公開に努めること。

以上

たくさんの皆さまに捜索などのご支援を頂き、本当　にありがとうございます。

今後の捜査の進展を見守りながら、飼い主の方に寄り添った対応をするとともに、警視庁に再発防止を働きかけてまいります。

＊要望書本文は須山HP、LINEに掲載してあります。

新型コロナウィルス感染症対策に関するお問い合わせ

新型コロナコールセンター
新型コロナウィルス感染症の予防・検査・医療に関するご相談
0570−550−571(9時～22時 土日含む)

東京都緊急事態措置等・感染拡大防止協力金相談センター
東京都緊急事態措置等・感染拡大防止協力金等に関するご相談
03−5388−0567(9時～19時 土日含む)

都議会議員 須山たかし事務所
〒192-0046
東京都八王子市明神町3-10-6
イサムビル303
suyamaoffice1980@gmail.com

須山たかしで検索

都政へのご意見・ご要望をお待ちしております。
右記QRコードからLINEでお寄せください▶▶